

高津のまちづくりを考える キラリたかつニュース 5

2002年5月1日発行：高津区まちづくり協議会

「高津区市民健康の森推進計画」まとまる

高津区まちづくり協議会・アクション部会の「高津区市民健康の森推進委員会」が計画をまとめ、市民発表会を行ない、区長に提言書を提出しました。

ゆっくり、みんなで、楽しみながら……

「高津区市民健康の森推進委員会」は、「健康の森」をどのようにするかを話し合い、「ホタルの養殖をしよう」「トロントでは市民の記念樹を受け入れ、素晴らしい景観づくりをしている。高津区でもやろう」「クズを利用してリースをつくろう」「市民の責任で利用のルールをつくろう」などの議論をし、できることから早速活動しようと「高津の竹取物語」と題した活動を行なっています。

「高津の竹取物語」開催

そのパート3が2月23日(土)に開催され、竹の切り倒し、クズやササ刈、竹の炭焼き、竹炭を使った野点などの活動をしました。この日は区民以外にも米、仏、ニュージーランドの留学生や神奈川デザイン機構メンバーも参加し、国際色豊かな会になりました。3月2日(土)には、23日にし込んだ竹炭の「窯出しイベント」を行うなど活発に活動しながら、提言書案をまとめました。

市民発表会の開催

3月16日(土)高津区役所橘出張所で、「高津区市民健康の森」活動の市民発表会を開催しました。会場にはイメージ図を展示し、これまでの活動をスライドやビデオで紹介した後、委員が推進計画



市民発表会では、たくさんの意見がでました

を発表しました。会場からは、「市民中心でまとめたプランは素晴らしい。緑は減らしたくない。自然あってこそ我々の生活がある」、「私たちの学校の校庭から森が見える。朝会でもここが区健康の森だと全生徒に話した。6年2組の森のアイデア図画も、会場の壁に貼っていただいていたうれしい」など、たくさんの感想、意見が出されました。

推進計画提言書を区長へ提出

推進委員会は市民発表会を踏まえ、3月25日(月)、鈴木委員長が川副高津区長に提言書を提出し、今年度の活動を終えました。

「けやきコミュニティセンター」見学

「高津の福祉を考える会」では、桜が満開のなか吉祥寺の「けやきコミュニティセンター」を見学しました。センターは、自主運営、自主参加、自主企画で運営しており、用地選定から施設の設計まで住民と行政の話し合いで生れたとのこと。訪れると、ホール(防音設備)、ギャラリー、勉強室、子どもルーム、掘りごたつ付きの茶の間が、みどりの中庭を囲むように建っていました。

46名のけやきコミュニティ協議会委員がチームをつくりさまざまなイベント活動を行っていて、センターの活動が人と人、人と地域のつながりを深めているとのことでした。

委員の1人の「ゆるやかに、おだやかにまちをつなぐ」という言葉が、心に沁み入りました。

お知らせ

「わたしの町のすこやか活動支援勉強会」(第2回)開催

「わたしの町のすこやか活動支援事業」の第2回勉強会が開催されます。健康福祉局の職員も出席し、地域の人たちと一緒に、高津区の福祉の現況や課題について意見交換をします。ぜひ、ご参加ください。

開催月日 平成14年6月3日(月)
時 間 午後1時30分から3時30分
(受付は午後1時から)
会 場 高津区役所5階第1会議室
定 員 50名(参加費は無料です)
問合せ先 高津区役所区政推進課
TEL 044-861-3133

高津まちづくりビジョン委員会 アクションの本格稼働開始

高津区まちづくり協議会・アクション部会の「高津まちづくりビジョン委員会」は、昨年11月から活動を開始していますが、先ごろ「見る区セッション」と題した高津区を見て歩く会で課題を整理し、4月から分野別の部会に分かれて、本格的なアクションを開始しました。

見る区セッションで、課題を浮かび上がらせる

見る区セッションは、平成14年2月16日(土)3月3日(日)の2回にわたって行なわれました。参加者は、両日とも2チームに分かれ、3~4時間かけて現場を確認し、互いに感想を交わしながらタウンウォッチングしました。

高津区は人口が増えている区です。「マンション開発が区内至る所で進んでいる」「現存する緑地は、できるだけ残して保全したい」「水路の蓋をやめて水辺の再生をしたい」「道が狭く、歩行者や自転車の



狭い歩道を実感しながら、一列になって進む



斜面地で進むマンション開発



宗隆寺には、人間国宝濱田庄司が眠る



新作の市街化調整区域。貴重な緑地の保全策が課題

通行が困難だ」「どの駅前にも放置自転車があふれている」「工場と住宅の混在が進みそうだ」「まち全体の美しさを感じられない」「寺社や古墳、貝塚など、歴史的資源を活かしたい」「大山街道は貴重な資源だ」など、気付いたことを、その場で手持ちの地図に書き入れました。

これらの意見を、現地調査の後にラベルに書き、大地図に貼りこんで、情報を整理し、課題地図を4枚作成しました。その後、ビジョンの素材になるように、情報を分野ごとにまとめて一覧表化しました。

3班に分かれて、テーマの絞り込みに作業に入る

4月からは、まちづくりの分野を3つに分け、3班で将来ビジョンを浮かび上げるための取り組みテーマを絞り込む作業に入りました。

分野は、第1班「都市基盤・道路交通・防災」、第2班「環境・産業(農・工・商)」、第3班「歴史・文化・教育・福祉・健康・情報発信」です。

8日(月)の委員会では、班ごとに委員の取り組みたいことをブレインストーミングで出し合い、テーマの候補を出す議論をしました。今後は、班別に進めた作業を月1回の委員会で情報交換しながら、7月の中間報告に向けて、作業を進めて行きます。

ビジョンづくりに参加しませんか...

委員会は、できるだけ多くの区民とともにビジョンづくりを進めたいと考えております。

関心のある方は、下記の委員会を体験し、作業に加わっていただければ幸いです。

今後の委員会の予定

第8回 5月13日(月)

第9回 6月10日(月)

第10回 7月8日(月) 中間報告会

時間はいずれも18:30~20:30 高津区役所会議室にて
委員会は、傍聴することができます。

問合せ・連絡先：高津区まちづくり協議会事務局
(高津区役所区政推進課まちづくり推進係 担当)
Tel : 044-861-3133, Fax : 044-861-3103,
e-mail : 67kusei@city.kawasaki.jp
<http://www.city.kawasaki.jp/67/67kusei/home/kumin/kumin.htm>